

2026年6月19日 (金) 1日目			7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	
福岡国際会議場	第1会場	3F	メインホール		開会式 PL1 大会長講演	9:05-10:05 KL1 基調講演 身寄りのない人の医療の現状と意思決定	10:40-12:10 PSY1 大会長企画シンポジウム1 腎不全の緩和ケア			13:35-15:05 JSY5 合同シンポジウム5 「救急・集中治療における生命維持治療終了/差し控えに関する4学会のガイドライン」における「緩和ケア別編」/ハイライト 【日本集中治療医学会】		15:30-16:30 最優秀演題 1		総会	表彰式	19:00-20:00 交流集会1 終末期の家族支援 ～親を亡くす子どもに対して私たちは何ができるのだろう～Part 5		
	第2会場	2F	多目的ホール1/2 201+202			9:05-10:35 PD1 パネルディスカッション1 スツキルしない身体症状緩和のコツ	JSY3 合同シンポジウム3 今、知っておきたい非がん性呼吸器疾患に対する緩和ケア 【日本呼吸器学会 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会】		12:30-13:20 LS1 基本的緩和ケアと病院・地域のガイドライン治療を考える～「明日は誰か」希望のケアへ 座長：山本 亮 演者：皆谷 浩平 【癌野療薬学会】	13:35-14:35 EL4 教育講演4 知的障害がある方の意思決定支援		15:20-16:20 EL5 教育講演5 Unavoidable pressure injury: UPIとは何か?			交流集会2 訪問診療同行看護師の、ゆるくも熱い交流会			
	第3会場	2F	多目的ホール1/2 203+204			SY1 シンポジウム1 苦痛の源を探るー明日から役立つ！心とからだを読み解く心身医学的チームアプローチ	SY4 シンポジウム4 私たちが取り組める遺族支援		LS2 多職種、患者・市民とともに考える緩和ケア診療ガイドラインの有効活用について 座長：塩山 善之 演者：高橋 健夫、青藤 弘雄、片山 沙織 【ACT】	JSY6 合同シンポジウム6 緩和ケア医も知っておくべき がん治療に伴う副作用・関連症状マネジメント 【日本臨床腫瘍学会】		15:20-16:50 WS2 ワークショップ2 遠隔緩和ケア～コンサルテーションと遠隔医療～			交流集会3 終末期における「意味のある活動」をどう支えるかー原点に立ち返り、改めて考える			
	第4会場	5F	国際会議室501		EL1 教育講演1 こどものこえを聴く際に大切にしたいこと	SY5 シンポジウム5 非がん疾患の小児緩和ケア		LS3 緩和ケアとIVRという選択はー緩和ケアとIVRの視点から 座長：榎根 美雪 演者：山代 亜紀子、西澤 長之 【ワカテ・イク】		SY6 シンポジウム6 小児緩和ケアのこれからを考える			SY8 シンポジウム8 小児がん患者の意思決定支援			交流集会4 生命を脅かす状態にある最重度の重症心身障害およびそれに類する状態像のこどもの「いまを生きるケア」		
	第5会場	5F	502+503		優秀演題1 分野3「精神・心理的・社会的・スピリチュアル」	CM1 委員会企画1 日韓国際セッション 【国際交流委員会】	10:45-12:15		Meet the Expert 1			優秀演題12 分野5 「終末期ケア・専門的ケア（緩和ケア病棟・緩和ケアチーム等）」			交流集会5 ベトナムにおける緩和ケアの現状と必要人材育成：日本に求められる国際協力			
	第6会場	4F	409+410			SY2 シンポジウム2 がん疼痛ガイドライン改訂の解説	PD4 パネルディスカッション4 在宅で挑む難治性疼痛	10:50-11:50		LS4 難治性がん疼痛におけるメカニズムの最新知見と将来の難治性疼痛と早期導入の意義 座長：下山 理史 演者：森宮 きのみ 【JLC/帝國製薬】	CM4 委員会企画4 専門医・認定医の研修・指導をどうするか (仮) 【専門医認定委員会】	Practical management for children in end-of-life care : clinical approaches for cancer & non-cancer condition				交流集会6 DNARは誰のため？ー患者急変時、「何もしたくない」現場に医師はなぜ戸惑いを覚えたのか？ー		
	第7会場	4F	411+412	症例を通して心身医学的診かたを学ぼうよ：ドクター Otaniと4人の論客ー緩和医療と心身医学が交わる場所に見えるものーここから診る、		WS1 ワークショップ1 教育の場としての在宅緩和ケア	PD3 パネルディスカッション3 緩和ケア領域における診療ネットワーク構築ー今あるものを、活かす、つなぎ、広げる		LS5 Living well with Cancer: 漢方で支える「食べる喜び」と「働く意欲」～症状緩和の先へ～ 座長：松本 裕久 演者：高山 真 【ツムジ】	13:35-14:15 優秀演題7 分野4 「地域・在宅ケア・特定集団に対する緩和ケア」	14:15-15:05 優秀演題10 分野4 「地域・在宅ケア・特定集団に対する緩和ケア」		EL6 教育講演6 末期肝疾患における緩和ケア			交流集会7 緩和ケア病棟における「有差額・無差額室の運用の困難さ、工夫」やもやについて語り合おう		
	第8会場	4F	413+414		優秀演題2 分野5「終末期ケア・専門的ケア（緩和ケア病棟・緩和ケアチーム等）」	JSY4 合同シンポジウム4 【日本心身医学会】		LS6 骨転移のことで困っていますか？ー骨転移患者のQOLを支える多職種マネジメントー 座長：坂下 大 演者：佐藤 信雄 【久光製薬】		PD5 パネルディスカッション5 在宅緩和ケアにおける薬物投与デバイス			JSY7 合同シンポジウム7 がんサバイバーの慢性疼痛治療のセミナーー事例検討を中心に～ 【日本ペインクリニック学会】	TIPS1 オピオイドと鎮痛薬の新しい使い方 TIPS2 痛みのある患者の指導・教育に活かすアプローチ/コミュニケーション TIPS3 医療者のケア TIPS4 食べたいを支える				
	第9会場	4F	401+402+403		JSY1 合同シンポジウム1 がんによる症状緩和のための放射線治療ガイドライン2026ーもう迷わない緩和照射の適応判断と実践 【日本放射線腫瘍学会】	CM2 委員会企画2 7支部の今 【地区委員会】		LS7 腫瘍を全量摘出することが大腸癌患者の生存率向上につながる！ー全摘出後の生活QOLとCARTによる構造的な緩和と治療戦略ー 座長：廣野 靖夫 演者：松崎 圭祐 【カネカ】		PSY2 大会長企画シンポジウム2 がん医療に携わる少数派だけど、大切な職種の未来を考える			15:20-16:35 TIPS			交流集会8 多職種協働が変える骨転移患者の人生：多発骨転移のある高齢がん患者の在宅療養を支える多職種		
マリンメッセ福岡A館	第10会場	1F	アリーナ1/4①		SY3 シンポジウム3 死を前にしても、人は歩き 食べ 出かけたいー生きる営みを守り抜いた医療者たちの挑戦物語～	EL2 教育講演2 緩和ケアのチーム運営入門：迷いの多い現場に進める「対話」と「役割」のつくり方			PD6 パネルディスカッション6 進行がん患者の食を支える症状緩和			PD8 パネルディスカッション8 緩和ケアの介入研究の進め方			交流集会9 「治らない」と共に生きるケアー医療的ケア児・重症心身障害児者との「日常の緩和ケア」を語り合おう			
	第11会場	2F	大会議室		優秀演題3 分野4「地域・在宅ケア・特定集団に対する緩和ケア」	CM3 委員会企画3 インシデントや医療事故に起因する精神的負担からの離職予防ー生成AIの可能性を探るー【安全・感染委員会】		LS8 がんの不眠への薬物・非薬物療法 座長：清水 研 演者：藤野 大介 【エーザイ】		PD7 パネルディスカッション7 AIにがん患者カウンセリングはここまで可能かー有効性と限界ー				交流集会10 臨床宗教師と医療者の協働と発展の探究				
	第12会場	2F	会議室(2)		優秀演題4 分野2「痛み以外の身体症状」	優秀演題5 分野6「教育・啓発普及・研究・ヘルスケア・その他」			13:35-14:25 優秀演題8 分野1	14:25-15:05 優秀演題11 分野1		優秀演題13 分野2 「痛み以外の身体症状」		交流集会11 「その人の声をきく、私たちが看護師の声を聞いてもらう」				
	PAL企画	1F	アリーナ1/4②				PAL オリエン	PALランチオン	PAL企画 「知っているからその先へー患者と医療者で考える普及啓発～」			CM5 委員会企画5 こえをきき、ともにつくる研究ーPPI（患者・市民参画）の実践と展望 【学術委員会】		交流集会12 日本各地でグループサポートマップを作ろう				
市民公開企画	1F	アリーナ1/4③	10:00～18:00 市民公開企画															
モニタールーム	1F	アリーナ1/4④	8:30～18:00 ※複数会場の講演をモニター聴講可能です															
マリンメッセ福岡B館	第13会場	2F	会議室1	新しい概念：ポジティブヘルスとは何か？ ～患者主導のがん診療への新しい道しるべ～医療だけでなく人を幸せにしようとする	JSY2 合同シンポジウム2 心不全患者の「こころ」と「からだ」に寄り添うケア 【サイコカーディオロジー学会】	EL3 教育講演3		LS9 緩和医療薬物療法戦略 2040年を見据えた「特許可能性」は？ 座長：金子 健 演者：伊東 俊雅 【サント】	SY7 シンポジウム7 患者の苦悩、精神・心理症状のカルテ記載はどうする？			SY9 シンポジウム9 災害時の緩和ケア（地域で行うBCP）		交流集会13 進行がん患者の苦悩と患者と家族の苦悩を悪液質（カヘキシア）の視点で解釈しよう				
	第14会場	2F	会議室2		PD2 パネルディスカッション2 痛みの見える化と未来のケアーウェアラブル端末を活用した緩和医療の可能性～	優秀演題6 分野6 「教育・啓発普及・研究・ヘルスケア・その他」		LS10 緩和ケアにおける慢性薬物の薬工コトを活用した治療戦略（チーム医療） 座長：結束 貴臣 演者：中辻 善邦子、内田 三恵 【富士フイルムメディカル】	13:35-14:45 優秀演題9 分野6「教育・啓発普及・研究・ヘルスケア・その他」			JSY8 合同シンポジウム8 がんサバイバーケアの最前線 【日本がんサバイバーケア学会】		交流集会14 全国でIMADOKOを使っているみんなで語ろう！活用あれこれ				
	ポスター会場	1F	多目的展示室	8:00～11:00 ポスター貼付					11:00～18:00 ポスター閲覧					18:00～19:00 ポスター発表				
	企業展示	1F	多目的展示室	9:00～18:00 企業展示														
	休憩コーナー	1F	多目的展示室	9:00～18:00 休憩コーナー														

【発表時間】
奇数番号：18:10～18:30
偶数番号：18:40～19:00

2026年6月20日(土) 2日目			7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00		
福岡国際会議場	第1会場	3F	メインホール	7:30-8:30 交流集会15 がん医療に携わる少数派 だけ、大切な職種の未来 を考える2026	8:45-10:15 SY10 シンポジウム10 中枢神経症状への多職種アプローチ 最後まで尊厳とQOLを維持するために	10:30-11:30 PSY4 大会長企画 シンポジウム4 最善の利益について考える	12:15-13:05 LS11 がん疼痛治療 座長：新 昭宏 演者：里見 絵理子 【第一三共】	14:30-15:30 SL1 特別講演1 「こえ」をかたちづくるもの 「聴くこと」がもたらすもの	15:35-16:35 SL2 特別講演2 地域とともに取り組む～ community advocacy の実践～	閉 会 式									
	第2会場	2F	多目的ホール1/2 201+202	交流集会16 “名ばかりの均てん化” を嘆いても始まらない～「ど さんコソ」から地域を超 えて緩和ケアを考える～	CM6 委員会企画6 R8診療報酬改定と今後の緩和ケアのあ り方について考える 【健康保険・介護保険委員会】	PD11 パネルディスカッショ ン11 病気のものもの治療・ケア 以外の「気がかりなこと」へ の取り組み	LS12 がん患者の持続痛・ 突出痛のマネジメント 座長：的場 元弘 演者：金井 昭文 【協和初/久光】	13:20-14:50 JSY11 合同シンポジウム11 転移性骨・軟部腫瘍による難治性疼痛 に挑む～専門家の知恵と将来展望～ 【IVR学会】	15:05-16:05 SS2 緩和IVRの実践—遠隔地 大された凍結療法を中心に— 座長：石木 寛人 演者：石木 寛人、 西尾福 英之 【保ストン】										
	第3会場	2F	多目的ホール1/2 203+204	交流集会17 急性白血病患者に対する 緩和ケア	8:45-9:45 SS1 ホスピス住宅における「看取り の再定義と地域協働のあり方」～ 看取りの再定義と地域協働のあり方～ を共有し、多職種連携を共につくる～ 座長：白山 宏人 演者：浅川 浩一、田村 恵子 【CUC】	EL7 教育講演7 悪心・嘔吐の緩和ケア Update	LS13 高齢血液がん患者 における治療と意思決定支 援 座長：木澤 義之 演者：北川 真子、 三浦 勝造 【中外製薬】	13:20-14:20 CM10 委員会企画10 学術大会の在り方、盛り上げ 方を考える 【広報委員会】	15:05-16:35 PD14 パネルディスカッション14 死亡直前期の混合症状へのアプローチ ～Eビデンスから実践まで										
	第4会場	5F	国際会議室501	交流集会18 地域に開かれた小児緩和 ケアコンパッション都市の視 点から考える地域の力	SY11 シンポジウム11 AYA世代、特に10代20代の患者とのか わりについて考える	10:30-12:00 PD12 パネルディスカッション12 重症心身障害児者と緩和ケア	LS14 難治性脱水/胸水管理 における新しい選択肢としての PleurX catheter 座長：石木 寛人 演者：藤道 直佑、西尾福 英之、平本 浩一 【メダコン】	SY15 シンポジウム15 グリーフケアについて考える	WS5 ワークショップ5 こどもの症状緩和										
	第5会場	5F	502+503	交流集会19 ACP推進に向けた対話を 促進するLet's Talk Cardゲームの開発：自分が 大切にしていることにつ いて語ろう	PD9 パネルディスカッション9 寄り添うは美徳か、呪縛か	EL8 教育講演8 疼痛緩和と腫瘍神経科学： 神経ネットワークから捉えるが ん関連疼痛とがん治療	Meet the Expert 2 ---	CM11 委員会企画11 PEACEプロジェクトこれまでの 歩みとこれからの基本的緩和 ケア教育 --- 【委託事業委員会】	SY16 シンポジウム16 終末期の在宅輸血を 安全に行うために										
	第6会場	4F	409+410	交流集会20 小児・AYA世代患者の緩和 ケアにおけるベネフィット ジャーニーから考える「きよ たい児」の感情と支援	PSY3 大会長企画 シンポジウム3 臓器移植×緩和ケア	PD13 パネルディスカッショ ン13 リハビリテーションががん患 者に与える心理的効果	LS15 在宅での神経難病 緩和ケア 座長：中島 典子 演者：鈴木 欣宏 【ファミリーエド】	交流集会32 緩和ケアを語るに絵本 ができること	SY17 シンポジウム17 緩和ケア 今年の推し論文はこれだっ！	Pediatric Hospice Care: Clinical Initiatives at Helen House ~A Continuum of Care: From Perinatal Support to Respite and End-of-Life Care~									
	第7会場	4F	411+412	交流集会21 がん患者の口腔有害事象 を多職種で支える連携モデ ル—乾燥・味覚障害から 顎骨壊死まで—	JSY9 合同シンポジウム9 併存症をもつがん患者に対するエンド オブライフ期の緩和ケアの課題と展望 【一般社団法人日本がん看護学会】	WS4 ワークショップ4 せん妄ガイドラインを使いこなそう	LS16 「希望」を処方す る。アトモリンの最新 情報と病状管理の集学的ア プローチ 座長：荒尾 晴恵 演者：余宮 きのみ 【あゆみ製薬】	交流集会33 在宅緩和ケアの質を地域 でどう支える？—医師・看 護師・薬剤師の実践知を 持ち寄ろう	SY18 シンポジウム18 専門的がん疼痛治療/緩和ケア 遠隔コンサルテーションの試み	TIPS9 がんに伴う神経障害：生活障害への 対処から構築する非薬物アプローチ TIPS10 咳嗽 TIPS11 終末期ケアにおける対人援助のための フォーカシング									
	第8会場	4F	413+414	交流集会22 誰かが抜けても回るチーム へ～平時からの備えを考え る～	CM7 委員会企画7 地域の緩和ケア相談体制における“壁” はどこにあるのか？ 【地域包括ケアと緩和ケアの統合委員 会】	SY13 シンポジウム13 変わらなければ未来はない— 緩和ケア 病棟の存在意義を問う	LS17 慢性筋骨格系疼痛 に対する体外衝撃波治療の 有効性 座長：藤田 裕介 演者：若瀬 哲 【インターハ】	13:20-14:35 TIPS	15:05- 16:00 TIPS										
	第9会場	4F	401+402+403	交流集会23 鍼灸で緩和ケアしよう！第 3弾—「鍼灸を緩和ケアの 選択肢に」多職種交流の 場	SY12 シンポジウム12 補完代替療法のアップデート	交流集会29 患者の思いを聴き、と もにつくるアドバンスケア プランニング支援につ いて	交流集会34 緩和ケア研修会が変 わる！「病いの語り」の効 率的な活用術—患者・家 族の視点を活かす研修く り	交流集会35 救急・集中治療領域の緩和 ケア：合同ガイドライン /チーム手引きを現場で 実装する	PD15 パネルディスカッション15 現状と乖離した希望を持ち続ける患者と どう関わるか	TIPS5 スピリチュアルケア TIPS6 苦痛緩和のための鎮静 TIPS7 生成AIを情報収集に活用する TIPS8 生成AIを研究や論文執筆に活用する									
マリンメッセ福岡A館	第10会場	1F	アリーナ1/4①	交流集会24 伝わらない、行動につな がらない—患者力を引き出す コミュニケーションを語り合 う	CM9 委員会企画9 教育・研修委員会企画：緩和ケアを語 り聴き癒しあおう2026～緩和ケアに携 わる看護師のためのキャリアカフェ～【教 育・研修委員会】	交流集会30 地域のコミュニケーションを ひらく—異なる立場からの 声を持ち寄り、ともに考える 地域づくり—	交流集会36 在宅ホスピスボランティアの ネットワークづくり	JSY12 合同シンポジウム12 医学部卒前教育における緩和ケア教育— 次のモデル・コア・カリキュラムに向けて— 【日本医学教育学会】											
	第11会場	2F	大会議室	交流集会25 がん相談支援が担う「危 機」を見つめ直そう	PD10 パネルディスカッション 10 緩和ケアのEarly Exposureをどうデザ インするか	交流集会31 在宅終末期ケアを考える 交流集会：最期の時を穏 やかに迎えるために	交流集会37 ケアになる言葉。～あつ つれ、「言葉」～	SY19 シンポジウム19 医療でなんとかしすぎる日本へ、一石 ～コミュニケーションにおける生老病死の引き受け 方～											
	第12会場	2F	会議室(2)	交流集会26 在宅緩和ケア・高度実践 看護師ネットワーク構築宣 言！	CM8 委員会企画8 【総務財務委員会】														
	市民公開企画	1F	アリーナ1/4②					10:00～15:00 市民公開企画 ※詳細はHP参照											
市民公開企画	1F	アリーナ1/4③					10:00～15:00 市民公開企画 ※詳細はHP参照												
モニタールーム	1F	アリーナ1/4④																	
マリンメッセ福岡B館	第13会場	2F	会議室1	交流集会27 緩和ケアにおけるアロマテ ラピーの活用について話し合 いませんか？～Part3～	WS3 ワークショップ3 『身寄りのない人』の緩和ケア：法的・実 践的アプローチの第一歩	EL9 教育講演9 深刻さの中のユーモア —“死”と“笑い”が同居 するとき	14:10-16:10 SSY 透析患者に広がる緩和ケアの可能性： QOL向上への新しいアプローチ 座長：木澤 義之、土合 健 演者：森建文、菊池 謙、大武 陽一、草島 邦夫 【ヴァンティア】												
	第14会場	2F	会議室2	交流集会28 非がん患者を含む緩和ケア推 進に向けたIPOS活用の実践 と工夫—「患者の声」をケアに 活かすために—	JSY10 合同シンポジウム10 集中治療×心不全の緩和ケアをそれぞ れの立場から考える 【心不全学会 (HEPT)】	SY14 シンポジウム14 疼痛と医療経済：社会に 与えるインパクト	LS18 緩和ケアにおける疼 痛対策の最新情報—薬物療 法と神経ブロックのシナジー— 座長：服部 政治 演者：中山 隆弘 【丸石製薬】	交流集会38 子どもを亡くした家族を支 え続けるために—グリーフ サポート人材育成の実践と 課題：現場から始める支 援—	JSY13 合同シンポジウム13 超高齢者の緩和ケア 【日本老年看護学会】										
	ポスター会場	1F	多目的展示室				8:30～16:00 ポスター閲覧						16:00～17:00	ポスター撤去					
	企業展示	1F	多目的展示室				9:00～16:00 企業展示												
休憩コーナー	1F	多目的展示室				9:00～16:00 休憩コーナー													

オンデマンドセッション (オンデマンド配信のみのセッションとなります)

JSY14 合同シンポジウム14 がん糖尿病～ターミナルケアとしての 血糖マネジメント～ 【日本糖尿病医療学会】	JSY16 合同シンポジウム16 緩和医療に携わる人にもっと知ってほ しい骨転移へのアプローチ 【日本骨転移研究会】
JSY15 合同シンポジウム15 麻酔科医が伝えたいこと ～知っておい てほしい周術期のオピオイド管理と神経ブ ロック～ 【日本麻酔科学会】	JSY17 合同シンポジウム17 小児在宅医療を担う人材を育てるには ～2学会合同シンポジウム～ 【日本小児在宅医学会】